

## 2025年度 埼玉県連合支部お花見会

2026. 4. 1(水)

主催幹事 さいたま支部

4月1日に、2025年度の埼玉県連合支部の最後の行事、第3回お花見会を行いました。さいたま市見沼田んぼの桜回廊は桜並木全長20km以上あり、桜の名所となっています。今年は、その中の見沼通船堀と見沼代用水西縁の桜回廊を楽しむことにしました。さいたま支部、川越支部、秩父支部、熊谷支部、東京化学材料支部から、奥様1名を含め15名が参加しました。

東浦和駅 ⇒ 見沼通船堀公園 ⇒ 鈴木家住宅 ⇒ 国指定史跡見沼通船堀  
⇒ 東縁二の関 ⇒ 桜橋(芝川) ⇒ 大間木公園 ⇒ 大牧学校橋 ⇒ 念仏橋バス停  
駅を出発し、終着点バス停まで1時間半ほどのコースでした。

今年は、3回目して、やっとタイミングが合い、満開に近い状態の花見ができましたが、残念ながらお天気には恵まれず、小雨の降る中での花見となりました。

見沼通船堀(みぬまつうせんぼり)は、1731年に建設された日本最古の閘門式運河の一つです。江戸時代から明治時代にかけて内陸水運において重要な役割を果たしたとのことで、国指定史跡となっています。



国指定史跡見沼通船堀東縁一の関



見沼通船堀前にて(向かって右側が、通船堀 東縁一の関)

見沼代用水東縁から、芝川を渡って、見沼代用水西縁に向かいました。  
途中の大間木公園の周囲は桜が満開で、ここでしばらく桜を観賞したのち、見沼代用水西縁に入りました。用水の両側の桜並木はほぼ満開の状態で、とても見応えがあり、皆感嘆の声を上げていました。小雨とはなりましたが、満開の桜が楽しめたお花見の会でした。



#### 見沼代用水西縁の桜並木にて

後ろ左から 新井(俊弘 52K)、井上(修54L)、新井(幸雄 56C)、大竹(54L)、  
宮澤(52P)、田中(45L)、麻生(53W)、長谷川(52P)、松原(修56C)  
中 本田(52S)、長谷川(奥さん)  
前左から 金澤(52S)、長島(修51C)、小西(修49C)、森本(54C)

#### 【懇親会】 葵屋浦和西口店にて

2名の方が、遠方ということもあり懇親会に参加できませんでしたが、雨宮川越支部長が旅行先から直行で参加してくれ、総勢 14名での懇親会となりました。

小雨もふり少し寒かったこともあり、皆さんお酒も進んだようです。  
1人ずつ、近況を紹介しあい、会話も盛り上がり、楽しく有意義な時間を過ごしました。

さいたま支部長 小西憲二(修49C)記